

G7三重・伊勢志摩交通大臣会合概要

イノベーションの導入・普及、アクセシビリティ、持続可能性という観点を念頭に、コロナ禍からの復興やその先の新たな経済社会における交通政策のあり方を議論。世界全体の利益に貢献するとともに、日本の技術革新や先進的な取組みを世界に発信する。

会合開催地について

- 日程：令和5年6月16日(金)～18日(日)
- 開催地：三重県志摩市
- 会場：志摩観光ホテル

伊勢志摩地域は、伊勢神宮をはじめ美しい自然や名所が数多く存在する地域。我が国の豊かな観光資源の魅力についても世界に発信。



テーマ

『イノベーションを通じた、誰もが
アクセス可能で持続可能な交通の実現』

●過疎地を含む地域における、持続可能な形での移動・輸送手段の確保の重要性や、年齢、障がい、性別等を問わず公平で安全かつ円滑な移動の確保の重要性を確認。その実現に向けた政策のイノベーションや民間の技術開発等の後押しのための政府の役割等について議論。

●パリ協定の定める1.5℃目標の達成に向け、交通部門からの温室効果ガスの排出削減に向けた国際社会の連携の重要性や取組みの方向性を確認。目標達成に向け、イノベーションの導入・普及、政府の役割等について議論。